

厚生科学研究費補助金(子ども家庭総合研究事業)

分担研究報告書

「就労女性の妊娠分娩および妊産婦健康診査のありかたに関する研究」

分担研究者 桑原慶紀 順天堂大学医学部産婦人科学 教授

研究要旨 妊娠中の労働内容によって妊娠の予後は異なるかどうか、および、就労妊婦に対する保健指導上のポイントは何か・を明らかにするために調査・研究を行った。本年度は、調査の基本方針と研究プロトコールを作成した。また、本調査の趣旨に基づいた質問票を作成するとともに、実際に調査を開始した。調査協力施設は全国の約 120 施設であり、エントリー数約 7250 例を得た。

研究協力者

安藤一人 東京都母子保健サービスセンター

石川睦男 旭川医科大学産婦人科学

伊藤昌春 愛媛医科大学産婦人科学

荻田幸雄 大阪市立大学医学部産婦人科学

香川順東 泉女子医科大学

衛生学公衆衛生学

堀本直幹 九州大学大学院医学系研究科

生殖常態病態学発達病態医学系

田中俊誠 秋田大学医学部産婦人科学

中林正雄 東京女子医科大学

母子総合医療センター

吉田幸洋 順天堂大学医学部産婦人科学

とそれに伴って合併症を有する割合が増加するため、労働そのものが妊娠に及ぼす影響に関しては不明の点が多い。

本研究では、妊娠中の労働内容によって妊娠の予後は異なるかどうかを明らかにするとともに、就労妊婦に対する保健指導上のポイントに関して検討する。

B．研究方法

全国規模で前方視的調査を行うことになるため、北海道、東北、関東(東京)、近畿(大阪)、四国、九州地区の代表的な施設の責任者を研究協力者として研究班を構成した。

1) 研究プロトコールの作成(別添資料 1)

前方視的調査とし、妊娠が判明した段階で、労働のストレスに関する質問票に自記入で回答してもらい、エントリー症例とする。

対象は、育児の影響についても調査できるように初産婦と 1 回経産婦とした。

調査に当たっては、調査の趣旨を文書で説明し同意を得た(別添資料 2)。

妊娠の帰結としては、分娩例だけでなく、流産や死産等も対象とした(別添資料 3)。

A．研究目的

近年、我が国では女性の社会進出により就労女性が増加傾向にあり、これに伴って妊婦の高齢化と少産傾向が顕著になっている。従来、妊娠中の労働は妊娠に悪影響を及ぼすのではないかと考えられてきたが、我が国においては、妊娠中の労働が妊娠予後に及ぼす影響について全国規模で実施された調査・研究はない。また、就労女性においては、高齢化

3) 質問票の作成(別添資料4)

研究協力者である香川順先生に依頼した。質問票の作成に当たっては、就労による労働負荷のみならず家庭での労働負荷も考慮できるようにすること、また、肉体的なストレスのみならず、精神的なストレスも定量化できるように配慮したものとした。

3) 調査の実施

調査は全国規模の前方視的調査とした。調査協力施設としては、大学病院、国公立病院、赤十字病院等の大病院だけでなく、有床診療所も含めたものとした。

症例のエントリー期間は、結果の解析の期間を考慮して、平成11年9月から平成12年2月末日までとした。

目標症例数は8500例とした。

4) 結果の解析

エントリーした症例については、妊娠の帰結が判明した時点で、もう一度質問票の記入を依頼するとともに、妊娠の帰結に関する報告書を作成する。

データはすべてコンピュータに入力し、解析に供する。解析は、質問項目、およびその組み合わせに基づいて基本的事項を集計するとともに、就労に係わる諸因子の、妊娠・出産に及ぼす影響を解析する。

C. 研究結果

1) 研究協力施設

全国で1羽施設の協力を得た。

2) エントリー症例数

平成12年2月末日の時点でのエントリー数は約7250例であった。

D. 考察

今回の調査は、これまで、我が国においても実施されたことのない、大規模の全国調査であり、また、調査の開始を妊娠が判明した時点とした前方視的調査であるという特徴がある。さらに、今回新たに作成し用いた質問票は、多項目にわたるものであり、詳細な解析が可能であると思われる。

今後は、ドロップアウトの症例をできるだけ少なくすることへの配慮が必要と思われる。

就労女性の妊娠分娩に関する予後調査・研究プロトコール

1. 目的 就労の妊娠・分娩に及ぼす影響を調査すること。
2. 対象
妊娠 12 週未満（できれば、妊娠 8 週未満が望ましい）に妊娠と診断し、自施設で分娩まで経過をみる事が可能であり、以下の条件を満たすすべての妊婦。
 - ①初産婦、および 1 回経産婦（既往妊娠回数は問わない）
 - ②単胎
 - ③転帰は流産・早産および死産等も含むが、人工妊娠中絶例は除外する
 - ④年齢、合併症の有無は問わないが、合併症ありの場合はその旨を記載する。
 - ⑤日本に在住するもので、日本語の読み書きが可能なもの
3. 調査期間
平成 11 年 9 月～平成 12 年 2 月末までにエントリーした妊婦が、妊娠の帰結が判明する平成 12 年 12 月ころまで。（コホート調査）
4. 目標症例数
全国で約 8,500 例を目標とする。
5. 調査方法
 - ①症例エントリー
妊娠 12 週未満（できれば、妊娠 8 週未満が望ましい）に妊娠と診断し、初診の時点で臨床的に異常がないと判断した妊婦のうち、上記エントリー基準を満たすもの。
 - ②アンケート用紙の記入
症例エントリーしたら、できるだけ早期に、本調査の主旨を説明し（「アンケートご協力をお願い」参照）、「妊産婦健康調査」に自分で記入してもらう。
（記入は原則として病院・診療所で行ってもらい、外来カルテといっしょに保存する。）
（夫や家族に相談しないで記入可能であれば、自宅に持ち帰って記入してもらっても良い。）
（表紙の上半分）は担当医が記入する。
（妊娠後半期にならないと記入できないと思われる部分に関してはblankで良い。）
 - ③妊娠の帰結が判明した段階で、もう一度「妊産婦健康調査」を記載してもらう。
（この時、妊娠初期に記入してあったものは参照しない。）
（妊娠の帰結とは、流産、早産、正期産等のすべてを含む。）
 - ④同時に（妊娠の帰結が判明した段階で、できるだけ早期に）、主治医は「産科患者調

別添資料 1 (2/2)

査票」を記入する。

④「妊産婦健康調査」（妊娠初期と帰結が判明した後に記入してもらったもの計2部）および「産科患者調査票」の3点を揃えて保管する。

⑤一月に1回、データを下記宛てに送付する。
（送付に関しては、宅急便であれば着払いで良い。）

データ送付先ならびに問い合わせ先
〒113-8421 東京都文京区本郷 2-1-1
順天堂大学医学部産婦人科
桑原 慶紀
TEL 03-3813-3111
FAX 03-5689-7460
E-mail kyoshi@med.juntendo.ac.jp

妊産婦の健康に関する全国調査へのご協力をお願い

妊娠おめでとうございます。

当院は、妊産婦の健康管理のための研究を行っている厚生省研究班の調査協力病院です。この研究は全国で約 1 万人の妊婦を対象に調査し、妊娠中や出産後も母子ともに健康な状態で過ごせるようにするための、あるべき妊娠管理について検討するための貴重な資料となります。

調査方法に関しましては、妊娠中に 1 回、出産後に 1 回、アンケートに自己記入で答えていただきます。

また、調査結果につきましては、本研究班で全て匿名の上、統計的に集計させていただき、個人データとしては一切外部には出ませんので、その点ご心配のないように申し添えます。なお、ご不明な点、あるいはこの研究に関することについて、お聞きになりたいことがございましたら、遠慮なく担当医にご相談下さい。

上記の趣旨をご理解の上、どうかよろしくご協力下さいますようお願い申し上げます。

平成 11 年 9 月

平成 11 年度厚生科学研究費補助金
子ども家庭総合研究事業
「妊産婦の健康管理および妊産婦死亡の
防止に関する研究」

主任研究者 桑原 慶紀
順天堂大学医学部産婦人科

産科患者調査票 平成11年度厚生科学研究費補助金子ども家庭総合研究事業

I.D. カルチ番号1 カルチ番号2 カルチ番号3

整理番号 入院日 最終月経 修正分娩予定日

既往分娩 有 無

既往分娩経緯 既往分娩異常 分娩方法

今回妊娠中の異常 手術

「妊産婦の健康管理及び妊産婦死の防止に関する研究」 主任研究者 桑原慶紀

転帰 流産 週 日 早産 正期産 過期産

分娩結果 分娩日時 分娩所要時間

分娩時処置 分娩異常・胎児異常

分娩異常・胎児異常 胎児異常 産婦の異常

新生児処置 新生児経過 産褥経過

「妊産婦健康調査」アンケート冊子作成報告書

東京女子医科大学医学部衛生学公衆衛生学 香川順

【目的】

近年、女性の社会進出が目覚しい中、男女雇用機会均等法、労働基準法、育児介護休業法の改正などに伴い、今まで以上に妊娠後も就労を続ける女性が増加することが予測される。このような社会情勢の中で、妊産婦死亡の防止は言うに及ばず、胎児の健康な発育・出産および産後の良好な経過を企かるため、就労が妊娠に与える影響を調査し、就労女性の妊娠分娩および妊産婦健康診査のあり方を検討することを目的とした。この目的達成のために現在妊娠している女性の妊娠・出産・産後に影響する種々の要因を調査するため、質問票を作成した。

【質問票の構成】

あらゆる職業に従事している妊婦、そしてコントロール集団として就労していない妊婦を対象として就労が妊娠に与える影響を調査出来るよう、質問票は2つ部分からされている。前半部分を就労妊婦と非就労妊婦の共通部分とし、後半部分を就労妊婦のみ答えるようにした。また、全国的で大人数の調査が可能となるよう自己記入式の質問票とした。さらに、初診時と分娩後に同じ質問表を使用できる様工夫し、同じ質問票を用いることによって質問項目の信頼性の検討も可能とした。

【質問項目の意義、理論】

ー共通部分ー

〈個人情報〉

必要最低限（居住地、年齢、婚姻の状況、妊娠歴等）の個人情報を入手することによって解析の際階級分け、分類を可能にすること。

〈飲酒・喫煙〉

すでに妊娠に影響があることが明らかな飲酒と喫煙については、その他の要因を解析する上で必要であるため。

〈家事〉

対象となるすべての被検者にとって、家庭での労働負荷を知ることは、就労による負荷との比較のため重要であるため。

〈既往歴〉

既往歴も妊娠に影響を与える大きな因子の一つであるため。

〈家庭生活上のストレス〉

家庭生活における精神的、肉体的なストレスも現代社会の大きな問題の一つであり、重要な要因となる。この部分の質問項目については「夏目のストレス調査票」を参考にし、現在の状況に適するように、多少、改変して作成した。

〈夫婦関係〉

妊娠、出産では、夫婦関係がより重要な因子となると考えられる。日本では家族関係、夫婦関係の評価尺度としていくつかあるが、今回の調査では、Dyadic Adjustment Scale (DAS) (日本語版)の一部を採用した。DAS のスコアリングは割り振られたスコアを単純加算する方式である。

〈妊娠の状況〉

妊娠に関連したストレスを検討するため。

〈母親学級〉

母子保健行政の地域への普及度とその効果などを検討するため。

—就労部分—

〈就労環境〉

就労環境において妊娠出産等に影響を与えると思われる因子を検討するため、いくつかの質問をあげた。

〈法律・制度〉

女性労働者についての各法律制度の普及度、あるいは実際にどのように使われているかを検討するため。

〈考え方〉

職業、妊娠出産に関する本人の考え方は大変重要な因子であるため。

〈通勤〉

通勤は就労に関連する、肉体的にも精神的にも大きな負担となる大変重要な因子である。

〈仕事内容〉

就労にかかるストレスの階級分け等に重要な因子となる。

〈職業性ストレス〉

就労におけるストレスは非常に重要な因子である。職業性のストレスの研究は質問紙調査が主要な方法であるが、信頼性、妥当性の不明な尺度を使用していることが多く、研究間の比較が困難であった。そのため、米国国立職業安全保健研究所(NIOSH)が職業性ストレスの文献の内容分析に基づいて、職業性ストレス調査票を編集した (Hurrell & McInaney, 1988)。この調査票は日本でも有用と考えられ、日本語版が作成され、信頼性・妥当性が検討されている。文献検索において、現在最も一般的で信頼性、妥当性が高いと思われたので、今回の質問票ではその中の数項目を使用した。使用したのは、物理的環境・コントロール尺度・社会的支援・精神的要求・仕事の要求・労働負荷と責任の 6 項目である。

【文献リスト】

菅原ますみ, 詫摩紀子 夫婦間の親密性の評価 季刊 精神科診断学, 8(2); 155-166

夏目のストレス調査票 産業衛生ハンドブック, 49

働く女性の身体と心を考える委員会報告書 1996

原谷隆史 第8回 NIOSH 職業性ストレス調査票 1998, 産衛誌 40 巻, A31-32



記入しないで下さい

1	記入年月日	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月	<input type="text"/>	日		
2	ID	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
3	病院番号	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>					
4	整理番号	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>				
5	カルテ番号1	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
6	カルテ番号2	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
7	カルテ番号3	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

妊産婦健康調査

妊産婦健康調査について

この調査は、妊娠中や出産後も母子ともに健康な状態で過ごせるようにするための、妊産婦の適切な健康管理環境を検討するためのものです。

以下の質問の該当する番号に○印を、□や()の中には数字や必要な事項をご記入ください。

質問項目が多くて申し訳ありませんが、一問一問最後までお答え下さいますようお願い申し上げます。判断に迷い、答えにくい質問があると思いますが、ある程度割り切ってお答え下さい。

なお、この調査についての情報は、この研究目的以外に使用されることはなく、個人のプライバシーは守られますので、この調査の目的をご理解いただき、ありのままをお答え下さいますようお願い申し上げます。

ご協力お願い申し上げます。

平成11年度厚生科学研究費補助金子ども家庭総合研究事業
「妊産婦の健康管理及び妊産婦死亡の防止に関する研究」
主任研究者 桑原慶紀

あなた自身のことについて教えてください。

8 居住地

都道府県
区市町村

8

9 生年月日

19	年	月	日
----	---	---	---

9

10 年齢

歳

10

11 婚姻の状態

1 既婚
2 未婚
3 離別
4 死別
5 事実婚

11

12 妊娠歴

1 初めて	
2 妊娠(今回を含めて)	回
うち 分娩	回
流産	回
人工中絶	回

12

13 同居家族を教えてください。
(あてはまるものすべてに○をして下さい。)

1 なし
2 夫・パートナー
3 子供
4 実母
5 実父
6 夫・パートナーの母
7 夫・パートナーの父
8 その他

13

14 同居している子供がいる人は
年齢別に何人いるかお答え下さい。

1 4歳未満	人
2 4～12歳	人
3 13～18歳	人
4 19歳以上	人

14

15 介護(看護)を要する人がいますか。

1 はい	2 いいえ
------	-------

15

↓
「いいえ」の方は質問16へ

「はい」の方は以下にお答え下さい。

15.1 介護(看護)の方法を教えてください。

1 施設入所
2 自宅で介護(看護) (主たる介護(看護)者:)

15.1

15_2 介護(看護)の程度はどのくらいですか。
(あてはまるものすべてに○をして下さい。)

- 1 入浴、食事や排泄などの世話
- 2 衣服の洗濯や日用品の整理など
- 3 徘徊、不潔行動等の対応
- 4 歩行訓練の補助
- 5 在宅医療の補助

15_2

15_3 どなたの介護(看護)をしていますか。

- 1 子
- 2 夫・パートナー
- 3 実母
- 4 実父
- 5 夫・パートナーの母
- 6 夫・パートナーの父
- 7 祖母
- 8 祖父
- 9 その他

15_3

16 経済的な生活状況をどのように感じていますか。

- 1 ゆとりがある
- 2 多少ゆとりがある
- 3 ふつう
- 4 やや苦しい
- 5 苦しい

16

17 毎日の暮らしの満足度はいかがですか。

- 1 満足している
- 2 ふつう
- 3 満足していない

17

18 体が疲れやすいと感じることがありますか。

- 1 いつも感じる
- 2 しばしば感じる
- 3 ときどき感じる
- 4 ほとんど感じない
- 5 全く感じない

18

19 あなたはたばこを吸いますか。

- 1 吸ったことがない
- 2 吸っている
- 3 妊娠したのでやめた
- 4 妊娠とは関係なくやめた

19

↳ 「1」の方は質問20へ

「吸っている」方は以下にお答え下さい。

19_1 何年間吸っていますか。

年

19_1

19_2 現在1日何本吸っていますか。

1日 本

19_2

19_3 妊娠前は何本吸っていましたか。

1日 本

19_3

「やめた」方は以下にお答え下さい。

19_4 いつやめましたか。

- 1 妊娠がわかる ヶ月前
- 2 妊娠がわかったとき(妊娠 週)
- 3 妊娠 週

19_4

19_5 何年間吸っていましたか。

年

19_5

19_6 以前1日何本吸っていましたか。

1日	本
----	---

 19_6

20 家であなたと一緒にいるときにたばこを吸う方はいますか。

1 いない
2 いる
3 いた

 20

↳ 「1」「3」の方は質問21へ

「いる」の方はお答え下さい。

20_1 その方は現在あなたと一緒にいるとき1日に何本吸いますか。
(一緒にいるときは吸わない場合は0を記入して下さい。)

1日	本
----	---

 20_1

21 あなたはアルコールを飲みますか。

1 飲まない
2 毎日飲む
3 たまに飲む
4 妊娠したのでやめた
5 妊娠とは関係なくやめた

 21

↳ 「1」の方は質問22_1へ

「飲む」の方は以下にお答え下さい。

21_1 アルコールを飲んでいる人は現在平均すると1日にどのくらい飲みますか。
(あてはまるものすべてに記入して下さい。)

1	ビール	ml
2	日本酒・ワイン	ml
3	ウイスキー水割り (ウイスキーとして)	ml

 21_1

21_2 妊娠前は平均すると1日にどのくらい飲んでいましたか。
(あてはまるものすべてに記入して下さい。)

1	ビール	ml
2	日本酒・ワイン	ml
3	ウイスキー水割り (ウイスキーとして)	ml

 21_2

「やめた」方は以下にお答え下さい。

21_3 いつやめましたか。

1	妊娠がわかる	ヶ月前
2	妊娠がわかったとき(妊娠	週)
3	妊娠	週

 21_3

21_4 平均すると1日にどのくらい飲んでいましたか。

1	ビール	ml
2	日本酒・ワイン	ml
3	ウイスキー水割り (ウイスキーとして)	ml

 21_4

家事についておたずねします。

22_1 主に家事を担当しているのはどなたですか。

1	あなた自身	22_1
2	夫・パートナー	
3	実母	
4	夫・パートナーの母	
5	その他	

22_2 妊娠中家事をよく手伝ってくれているのはどなたですか。
(あてはまるものすべてに○をして下さい。)

1	夫・パートナー	22_2
2	実母	
3	夫・パートナーの母	
4	その他	

妊娠中のそれぞれの家事の分担の程度を教えてください。

	あなた自身	夫・パートナー	その他	計	
23_1 掃除	%	%	%	100%	23_1
23_2 洗濯	%	%	%	100%	23_2
23_3 買い物	%	%	%	100%	23_3
23_4 食事の支度	%	%	%	100%	23_4
23_5 食事の後かたづけ	%	%	%	100%	23_5
23_6 乳幼児の世話	%	%	%	100%	23_6
23_7 子供の勉強の指導	%	%	%	100%	23_7
23_8 要介護(看護)者の世話	%	%	%	100%	23_8

今までにかかった病気について教えてください。

24_1 妊娠前からの持病はありますか。

1	はい 病名	2	いいえ	24_1

24_2 妊娠中に病気にかかりましたか。

1	はい 病名	2	いいえ	24_2

24_3 妊娠前に定期的に飲んでいた薬はありますか。

1	はい 薬の名前	2	いいえ (不明の場合は病名)	24_3

24_4 妊娠中によく飲んでいる薬はありますか
(ありましたか)。

1	はい 薬の名前	2	いいえ (不明の場合は病名)	24_4

最近1年間に以下の出来事がありましたか。

25_1	夫・パートナーの死	1	はい	2	いいえ	25_1
25_2	実の親の死	1	はい	2	いいえ	25_2
25_3	離婚	1	はい	2	いいえ	25_3
25_4	夫婦の別居	1	はい	2	いいえ	25_4
25_5	自分の病気やけが	1	はい	2	いいえ	25_5
25_6	多忙による心身の過労	1	はい	2	いいえ	25_6
25_7	精神的に負担になる程度の借金	1	はい	2	いいえ	25_7
25_8	家族の病気やけが	1	はい	2	いいえ	25_8
25_9	友人の死	1	はい	2	いいえ	25_9
25_10	収入の減少	1	はい	2	いいえ	25_10
25_11	法律的トラブル	1	はい	2	いいえ	25_11
25_12	結婚	1	はい	2	いいえ	25_12
25_13	性的問題・障害	1	はい	2	いいえ	25_13
25_14	夫婦げんかが絶えなかった	1	はい	2	いいえ	25_14
25_15	夫・パートナー、子供以外の新しい家族がふえた	1	はい	2	いいえ	25_15
25_16	睡眠習慣の大きな変化(子供の世話などによる)	1	はい	2	いいえ	25_16
25_17	最近引っ越した	1	はい	2	いいえ	25_17
25_18	子供の受験勉強	1	はい	2	いいえ	25_18
25_19	住宅環境の大きな変化	1	はい	2	いいえ	25_19
25_20	子供が新しい学校へ変わった	1	はい	2	いいえ	25_20
25_21	夫・パートナーが仕事を辞めた	1	はい	2	いいえ	25_21
25_22	レクリエーションの減少	1	はい	2	いいえ	25_22

夫婦関係について

たいていの人は対人関係に不一致があるものです。以下のそれぞれの項目についてあなたと夫あるいはパートナーとの間の一致あるいは不一致の程度を示して下さい。

	い つ も 一 致	4	と き ど き	2	い つ も 不 一 致	
26_1 家計の取り扱い	5	4	3	2	1	26_1
26_2 レクリエーションのこと	5	4	3	2	1	26_2
26_3 宗教的なこと	5	4	3	2	1	26_3
26_4 愛情の表現	5	4	3	2	1	26_4
26_5 友人	5	4	3	2	1	26_5
26_6 性的関係	5	4	3	2	1	26_6
26_7 しきたり(慶事など)	5	4	3	2	1	26_7
26_8 生き方に対する考え方	5	4	3	2	1	26_8
26_9 親戚とのつきあい方	5	4	3	2	1	26_9
26_10 大切だと思う目標やものごと	5	4	3	2	1	26_10
26_11 一緒に過ごす時間の量	5	4	3	2	1	26_11
26_12 重要なことの意志決定	5	4	3	2	1	26_12
26_13 家事(家事の分担ややり方など)	5	4	3	2	1	26_13
26_14 自由な時間での趣味や活動	5	4	3	2	1	26_14

27 妊娠に対するあなたの気持ちを教えてください。 27

1 うれしい 2 ふつう 3 うれしくない	
-----------------------------	--

28 この妊娠は計画的でしたか。 28

1 はい	2 いいえ
------	-------

29 あなたの妊娠に対する家族の反応はいかがですか (いかがでしたか)。 29

1 喜んだ 2 ふつう 3 喜ばなかった	
----------------------------	--

30 妊娠中に相談相手はいますか(いましたか)。 30

1 はい	2 いいえ
------	-------

↓
「いいえ」の方は質問31へ

「はい」の方は以下にお答え下さい。

30_1 具体的にどなたですか(どなたでしたか)。(あてはまるものすべてに○をして下さい。) 30_1

1 夫・パートナー 2 実母 3 実父 4 夫・パートナーの母 5 夫・パートナーの父 6 兄弟・姉妹 7 友人 8 医師 9 看護婦 10 助産婦 11 その他()	
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

31 妊娠や分娩に不安がありますか(ありましたか)。 31

1 ある(あった) 2 ない(なかった) 3 どちらともいえない	
----------------------------------------	--

↳ 「2」「3」の方は質問32へ

「ある」「あった」の方は以下にお答え下さい。

31_1 どのような点ですか(でしたか)。(あてはまるものすべてに○をして下さい。) 31_1

1 妊娠中の自分の体調 2 胎児の成長 3 分娩の痛み 4 分娩の異常 5 出生児の異常の有無 6 入院生活 7 母乳 8 妊娠後の体型の変化 9 夫・パートナーとの関係 10 育児 11 家族との関係 12 上の子のこと 13 妊娠中の仕事 14 出産後の仕事 15 医療関係者との対人関係 16 妊婦健診や出産に関わる費用 17 その他()	
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

32 あなたは保健所・市町村保健センター等の母親学級
あるいは両親学級等に参加したことがありますか。

1 はい 2 いいえ

32

「いいえ」の方は質問32.5へ

「はい」の方は以下にお答え下さい。

32_1 何回参加しましたか。

回

32_1

32_2 参加したものの種類はどれですか。
(あてはまるものすべてに○をして下さい。)

- 1 保健所での母親・両親学級
- 2 病院での母親・両親学級
- 3 一般の講演会
- 4 個別の保健指導
- 5 その他()

32_2

32_3 それらは役に立ったと思いますか。

1 はい 2 いいえ

32_3

「いいえ」の方は質問32.5へ

32_4 「はい」の方はどのような点が役に立ちましたか。
(あてはまるものすべてに○をして下さい。)

- 1 妊婦友達ができ
- 2 妊娠出産について知識がふえた
- 3 何でも相談することができた
- 4 その他()

32_4

32_5 夫・パートナーはそれらに参加したことがありますか。

1 はい 2 いいえ

32_5

33 あなたは現在働いていますか。
(自営業、内職やパートの方も含まれます。)

1 はい 2 いいえ

33

「いいえ」の方は質問34へ

「はい」の方は以下にお答え下さい。

33_1 いつから現在の仕事に就いていますか。
(西暦でお答え下さい。例; 1999年8月)

19 年 月

33_1

34 あなたは以前働いていましたか。

1 はい 2 いいえ

34

「はい」の方は以下にお答え下さい。

34_1 いつ仕事を辞めましたか。
(西暦でお答え下さい。例; 1999年8月)

19 年 月

34_1

34_2 なぜ仕事を辞めたのですか。

- 1 妊娠したから
- 2 妊娠とは関係ない

34_2

質問33又は34のどちらかに「はい」の方は質問35以降の質問に答えて下さい。

質問33と34の両方に「いいえ」の方はこれですべて終了です。

ご協力大変有り難うございました。

35 あなたが働いている(働いていた)のはどんな所ですか。
右に記入して下さい。
(例、会社、学校、保育園、病院、事務所、
飲食店、自営業、農業など)

--

36 あなたが働いている所の規模を教えてください。

1 1人(あなた自身)
2 2人~数人
3 数人~50人
4 50人~1000人
5 1000人以上

以下の質問は、自営業や農業の方には多少お答え難しい質問もあるかと思いますが、質問の意味を考えてお答え下さいますようお願い申し上げます。

また、すでに退職している方は働いていたときのことをお答え下さい。

37 あなたの就業の主たる目的は何ですか(何でしたか)。

1 経済的理由
2 やりがいのある仕事だから
3 その他()

38 あなたのお仕事に対する家族の考え方はいかがですか
(でしたか)。

1 賛成
2 反対
3 どちらでもない

39 職場での女性の割合を教えてください。

1 10%未満
2 10~50%
3 50%以上
4 わからない

40 職場の女性のうち結婚している女性の割合を教えてください。

1 10%未満
2 10~50%
3 50%以上
4 わからない

41 職場で結婚している女性のうちの、
子供のいる女性の割合を教えてください。

1 10%未満
2 10~50%
3 50%以上
4 わからない

42 妊娠中、産休以外に長期休暇をとったり、
退職したりしましたか。
(長期休暇は5日以上連続して休んだ場合をいいます。)

1 はい	2 いいえ
------	-------

「いいえ」の方は質問43へ

「はい」の方は以下にお答え下さい。

42_1 長期休暇又は退職をいつしましたか。

1 長期休暇	妊娠	週~	週
2 退職	妊娠		週

42_2 長期休暇や退職の理由を教えてください。	1 体調が思わしくなかったから 2 医師や助産婦・看護婦に必要といわれたから 3 妊娠した人は働きにくい雰囲気職場だから 4 家族が退職するように勧めたから 5 妊娠したら退職したいと思っていたから 6 妊娠した人はみんな退職していたから 7 その他()	42_2
--------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------

43 妊娠出産に対する職場の理解はいかがでしたか。 (あてはまるものすべてに○をして下さい。)	1 職場の理解があるので妊娠したことを言 いやすかった。 2 職場の母性保護に関する制度が整備さ れており言いやすかった。 3 職場の理解が少なかったので妊娠したこ とを言いにくかった。 4 仕事が忙しかったので言い出しにくか った。 5 妊娠出産する人が少ないので言い出し にくかった。 6 その他()	43
----------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----

あなたは以下のことが法律で規定されていることを知っていますか。

44_1 妊婦が申し出た場合、事業主は時間外労働をさせてはならないこと。	1 はい 2 いいえ	44_1
44_2 妊婦が申し出た場合、事業主は業務軽減の措置をとらねばならないこと。	1 はい 2 いいえ	44_2
44_3 事業主は妊産婦に、妊産婦のための保健指導又は健康診査を受診するために必要な時間を確保しなければならないこと。	1 はい 2 いいえ	44_3
44_4 妊産婦が健康診査等を受けて医師から指導を受けた場合、事業主はその内容に応じて勤務の軽減等の措置をとらねばならないこと。	1 はい 2 いいえ	44_4

以下に述べる措置の実施を受けたことがある場合はその回数を記入して下さい。受けなかった場合はその理由を選んで下さい。

45_1 通院休暇	受けた 受けなかった理由	1 利用回数 回 2 必要なかった 3 申し出なかった 4 知らなかった	45_1
45_2 妊娠障害休暇	受けた 受けなかった理由	1 利用回数 回 2 必要なかった 3 申し出なかった 4 知らなかった	45_2

45_3 妊娠中の時差通勤と 通勤緩和制度	受けた 受けなかった理由	1 利用回数 <input type="text"/> 回	45_3
		2 必要なかった	
		3 申し出なかった	
		4 知らなかった	

45_4 妊娠中の休憩回数の増加と 休暇に関する措置	受けた 受けなかった理由	1 利用回数 <input type="text"/> 回	45_4
		2 必要なかった	
		3 申し出なかった	
		4 知らなかった	

46 母性健康管理指導事項連絡カードを 知っていますか。	1 はい	2 いいえ	46
---------------------------------	------	-------	----

↓
「いいえ」の方は質問47_1へ

「はい」の方は以下にお答え下さい。

46_1 カードを使用しましたか。	1 はい	2 いいえ	46_1
-------------------	------	-------	------

妊娠中の働き方についてのあなたの考え方を教えてください。

47_1 職場への妊娠の報告について	1 妊娠がわかったら職場にすぐに報告した方が いい。 2 妊娠が安定する時期又は母子手帳をもら ったら、職場に報告した方がいい。 3 妊娠したことを報告すると職場に迷惑を かけるから、なるべく遅くまで言わない方 がいい。	47_1
--------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------

47_2 妊娠中の働き方について	1 妊娠・出産は私的なことなので職場に迷 惑がかからないよう、妊娠前と同じように 働くべきだ。 2 なるべく妊娠前と同じように働き、どうし ても体調の悪い時は無理せず申し出る べきだ。 3 働き方が妊婦や胎児の健康に悪い影響 を及ぼす場合があるので、働き方に無理 がないよう、常に気をつけるべきだ。	47_2
------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------

47_3 妊娠中の定期健康診断について	1 仕事の都合のつかないときは妊婦健診 にいけなくても仕方がない。 2 なるべく仕事の都合を考慮して妊婦健診 に行くべきだ。 3 最優先で妊婦健診に行くべきだ。	47_3
---------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------	------

47_4 あなたは実際に妊婦健診に行けなかったこと がありますか。	1 はい	2 いいえ	47_4
--------------------------------------	------	-------	------

↓
「いいえ」の方は質問47_6へ

「はい」の方は以下にお答え下さい。

47_5 妊婦健診に行けなかった回数を記入して下さい。	<input type="text"/>	回	47_5
-----------------------------	----------------------	---	------

47_6 体調の悪いときについて

- | | |
|---|------------------------------------------|
| 1 | 体調の悪いときや疲れたときは、無理せず、すぐに周りの人に頼んで休養をとるべきだ。 |
| 2 | 仕事の都合で言い出しにくい時は、無理をすることも仕方がない。 |
| 3 | 少々体調が悪かったり、疲れていてもなるべく我慢すべきだ。 |

47_6

47_7 体調の悪いとき、実際に休養をとったことがありますか。

- | | | | |
|---|----|---|-----|
| 1 | はい | 2 | いいえ |
|---|----|---|-----|

47_7

48 あなたは出産の後も仕事を続けますか。

- | | |
|---|----------------|
| 1 | 続けるし、育児休業もとらない |
| 2 | 続けるが育児休業に入る |
| 3 | まだ決めていない |
| 4 | 退職する |
| 5 | 退職した |

48

49 妊娠中に妊婦健診を何回受けましたか。

- | | |
|------------|----|
| 回(うち勤務時間中) | 回) |
|------------|----|

49

産前産後休業についておたずねします。

50_1 産前産後の休業の措置が法律で規定されていることを知っていますか。

- | | | | |
|---|----|---|-----|
| 1 | はい | 2 | いいえ |
|---|----|---|-----|

50_1

50_2 いつから産前休暇に入りますか(入りましたか)。

- | | |
|------|-----|
| 予定日の | 週間前 |
|------|-----|

50_2

通勤についてお答え下さい。

51_1 通勤にかかる時間を教えて下さい。(あてはまるものすべてに記入して下さい。)

- | | | |
|---|---------|---|
| 1 | 公共交通機関 | 分 |
| 2 | 自転車・バイク | 分 |
| 3 | 自家用車 | 分 |
| 4 | 徒歩 | 分 |
| 5 | 自宅勤務 | |

51_1

▶「2」「3」「4」「5」の方は質問51_3へ

「公共交通機関」の方は以下にお答え下さい。

51_2 車内での混雑状況を教えて下さい。

- | | | |
|-----|---|----------------|
| 出勤時 | 1 | ひどい混雑でほとんど座れない |
| | 2 | ひどい混雑だがほとんど座れる |
| | 3 | あまり混んでいないが座れない |
| | 4 | あまり混んでいなく座れる |
| 帰宅時 | 5 | ひどい混雑でほとんど座れない |
| | 6 | ひどい混雑だがほとんど座れる |
| | 7 | あまり混んでいないが座れない |
| | 8 | あまり混んでいなく座れる |

51_2

51_3 通勤で苦痛を感じましたか。

- | | | | |
|---|----|---|-----|
| 1 | はい | 2 | いいえ |
|---|----|---|-----|

51_3

妊娠初期の方は妊娠前、出産後の方は妊娠中のことについてお答え下さい。

52 現在の仕事に就かれてどのくらいですか。
(1カ月未満は切り上げ)

年	カ月
---	----

52

あなたの現在の仕事内容についてお答え下さい。

53_1 あなたはどのような地位にありますか。
右に記入して下さい。
(例、課長、事務員、作業員、店長、自営、バイトなど)

--

53_1

53_2 あなたの主な仕事または業務は何ですか。
右に記入して下さい。
(例、従業員の採用方針を決定する、
事務員を監督する、エンジンを組み立てる
農業の手伝い、お店のレジなど)

--

53_2

54 上の仕事をどのくらいの期間していますか。
(1カ月未満は切り上げ)

年	カ月
---	----

54

55 あなたの立場に最も近いものを選んで下さい。

1 正社員
2 派遣労働者
3 短時間労働者(パート・アルバイト)
4 臨時・日雇い
5 経営者
6 その他()

55

56 あなたの現在の勤務形態に最も近いものを選んで下さい。

1 日中の勤務のみ
2 8時間交替制
3 12時間交替制
4 夕方の勤務のみ
5 夜勤のみ
6 その他()

56

57 この勤務形態で働くようになってどのくらいですか。

年	カ月
---	----

57

「交替制勤務」の方は以下にお答え下さい。

58 どのような交替パターンですか。
(たとえば1の「昼(早番)→夕方(遅番)→夜」のパターンは、「初日に早番 次の日が遅番 その次の日が夜勤」というように、日数は1日ずつでなくてもかまいませんが、そのような順番で勤務がシフトしていくパターンということです。)

8時間3交替	
1	昼(早番)→夕方(遅番)→夜
2	夜→夕方→昼
3	不規則
4	その他のパターン()
8時間2交替	
5	昼(早番)→夕方(遅番)→休み
6	夕方→昼→休み
7	不規則
8	その他のパターン()
12時間2交替	
9	昼→夜→休み
10	夜→昼→休み
11	不規則
12	その他のパターン()

58

59	1週間に何回交替制勤務の開始時間が交替しますか。 (たとえば一週間で、昼(早番)→夕方(遅番)→夜という変更があれば2回となります。) 	1 0回(なし) 2 1回 3 2回 4 3回以上 5 必要に応じて 6 代理 7 標準はない 8 その他()	59
----	----------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------	----

60	あなたの仕事は週何時間労働ですか。 (残業や休憩を含まない所定労働時間です。) (自営の方は総労働時間を記入して下さい。) 	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">週</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">時間</td> </tr> </table>	週	時間	60
週	時間				

61	あなたは、月何時間くらい残業(時間外労働)をしましたか。 (実際に働いた時間数をお答え下さい。) 	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">月</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">時間</td> </tr> </table>	月	時間	61
月	時間				

62	もし副業をお持ちでしたら、その仕事の一週間の労働時間を記入して下さい。 	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">週</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">時間</td> </tr> </table>	週	時間	62
週	時間				

次の文章があなたの職場にあてはまるかどうかお答え下さい。

63_1	ふだん、騒音が大きい職場である。	1 はい	2 いいえ	63_1
63_2	ふだん、照明が暗い職場である。	1 はい	2 いいえ	63_2
63_3	夏の間、職場は過ごしやすい温度である。	1 はい	2 いいえ	63_3
63_4	冬の間、職場は過ごしやすい温度である。	1 はい	2 いいえ	63_4
63_5	ふだん、湿度が高すぎたり低すぎたりする職場である。	1 はい	2 いいえ	63_5
63_6	職場の換気はよい。	1 はい	2 いいえ	63_6
63_7	職場の空気はきれいである。	1 はい	2 いいえ	63_7
63_8	仕事で、危険物(放射線、薬物、麻酔ガスなど)にさらされることはない。	1 はい	2 いいえ	63_8
63_9	全体として職場の作業環境はよくない。	1 はい	2 いいえ	63_9
63_10	職場はかなり込み合っている。	1 はい	2 いいえ	63_10

影響力について

現在あなたが仕事の上でどのくらいの影響力(裁量権・選択権・決定権)があるかをお尋ねします。影響力とは、他の人の仕事を指示する権限や、自分の仕事を決める自由がどの程度あるかを意味します。
次の各項目に対してどのくらいの影響力があるか、その程度の該当する数字を○で囲んで下さい。

	殆ど ない	1	2	3	4	5	非た く 常 に ん
64_1 自分の仕事の種類への影響力	1	2	3	4	5		64_1
64_2 自分の仕事に必要な消耗品や備品を 手に入れることへの影響力	1	2	3	4	5		64_2
64_3 自分の仕事の順序への影響力	1	2	3	4	5		64_3
64_4 自分の仕事の量への影響力	1	2	3	4	5		64_4
64_5 自分の仕事のペース (どのくらい速くあるいはゆっくり働くか)への影響力	1	2	3	4	5		64_5
64_6 自分の仕事の質への影響力	1	2	3	4	5		64_6
64_7 自分の作業場所での物の配置や飾りつけへの影響力	1	2	3	4	5		64_7
64_8 あなたの職場で、誰がどの作業をするかの決定への影響力	1	2	3	4	5		64_8
64_9 自分の勤務時間または勤務スケジュールへの影響力	1	2	3	4	5		64_9
64_10 あなたの職場として、いつまでに仕事をするかの 決定への影響力	1	2	3	4	5		64_10
64_11 あなたの職場での仕事の方針、手順、出来高への影響力	1	2	3	4	5		64_11
64_12 自分の仕事に必要な材料を手に入れることへの影響力	1	2	3	4	5		64_12
64_13 あなたの職場の従業員の教育・訓練への影響力	1	2	3	4	5		64_13
64_14 あなたの職場の机・いすや調度品や その他の機器を置く場所への影響力	1	2	3	4	5		64_14
64_15 仕事を先にすすめて勤務時間中に短い休憩がとれる	1	2	3	4	5		64_15
64_16 全体として、仕事や仕事に関連することへの影響力	1	2	3	4	5		64_16

社会的な支援について

	非 常 に	ま あ ま あ	少 し	全 く な い	そ う い ない	
次の人たちはあなたの仕事が楽になるように、どのくらい配慮や手助けをしてくれますか。該当する数字を○で囲んで下さい。						
65_1 直属の上司	1	2	3	4	5	65_1
65_2 職場の同僚	1	2	3	4	5	65_2
65_3 夫・パートナー・家族	1	2	3	4	5	65_3
次の人たちとどのくらい気軽に話ができますか。該当する数字を○で囲んで下さい。						
66_1 直属の上司	1	2	3	4	5	66_1
66_2 職場の同僚	1	2	3	4	5	66_2
66_3 夫・パートナー・家族	1	2	3	4	5	66_3
仕事で困ったことが起きた場合、次の人たちはどのくらい頼りになりますか。該当する数字を○で囲んで下さい。						
67_1 直属の上司	1	2	3	4	5	67_1
67_2 職場の同僚	1	2	3	4	5	67_2
67_3 夫・パートナー・家族	1	2	3	4	5	67_3
次の人たちは、あなたの個人的な問題を相談したら、どのくらい聞いてくれますか。						
68_1 直属の上司	1	2	3	4	5	68_1
68_2 職場の同僚	1	2	3	4	5	68_2
68_3 夫・パートナー・家族	1	2	3	4	5	68_3

次の文章はあなたの仕事にどの程度あてはまるか該当する数字を○で囲んで下さい。

	大あ て いは ま に る				全 く 違 う	
69_1	かなり注意を集中する必要がある。	1	2	3	4	69_1
69_2	たくさんの異なった事柄を覚えておく必要がある。	1	2	3	4	69_2
69_3	いつも仕事のことを考えていなければならない。	1	2	3	4	69_3
69_4	気楽にしているでも仕事を続けることができる。	1	2	3	4	69_4
69_5	他のことを考えながらも仕事を続けることができる。	1	2	3	4	69_5

次のようなことがあなたの仕事でどのくらいの頻度で起きるか該当する数字を○で囲んで下さい。

	ほ と ん ど な い				と き ど き		よ く あ る	
70_1	仕事を非常に速く処理しなければならないこと。	1	2	3	4	5	70_1	
70_2	とても一生懸命働かなければならないこと。	1	2	3	4	5	70_2	
70_3	時間が無くて仕事を処理しきれないこと。	1	2	3	4	5	70_3	
70_4	非常にたくさんの仕事をしなければならないこと。	1	2	3	4	5	70_4	
70_5	仕事の負担が著しく増えること。	1	2	3	4	5	70_5	
70_6	集中度が著しく高まること。	1	2	3	4	5	70_6	
70_7	ものごとを考えるスピードが著しく速くなること。	1	2	3	4	5	70_7	
70_8	学校で学んだ技能や知識を仕事で使うこと。	1	2	3	4	5	70_8	
70_9	自分の得意なことをする機会。	1	2	3	4	5	70_9	
70_10	以前の経験や教育・訓練で得た技能を使えること。	1	2	3	4	5	70_10	

次の項目はあなたの仕事のいろいろな側面に関するものです。

あなたの仕事ではそれぞれがどの程度なのか該当する数字を○で囲んで下さい。

	ほ と ん ど な い	1	2	ま あ ま あ	3	4	非 常 に	5	
71_1	仕事の負担が楽になることがどのくらいありますか。	1	2	3	4	5			71_1
71_2	集中して考える余裕はどのくらいありますか。	1	2	3	4	5			71_2
71_3	仕事の量はどのくらいありますか。	1	2	3	4	5			71_3
71_4	あなたはどのくらいの量の仕事をするを期待されていますか。	1	2	3	4	5			71_4
71_5	仕事をする時間的余裕はどのくらいありますか。	1	2	3	4	5			71_5
71_6	いくつくらいの仕事 (プロジェクト、割当、作業)を抱えていますか。	1	2	3	4	5			71_6
71_7	きつい仕事をしている合間に、 一時的に仕事がなくなることはどのくらいありますか。	1	2	3	4	5			71_7
71_8	他の人の将来に対してどのくらい責任がありますか。	1	2	3	4	5			71_8
71_9	他の人の仕事上の安全に対して どのくらい責任がありますか。	1	2	3	4	5			71_9
71_10	他の人の労働意欲に対してどのくらい責任がありますか。	1	2	3	4	5			71_10
71_11	他の人の幸福で安定した生活に対して どのくらい責任がありますか。	1	2	3	4	5			71_11

これで質問は全て終了です。

ご協力大変有り難うございました。